

# 金属屋根棟固定安全金具 『セーフティガシット』 取付説明書

## ■ 施工手順

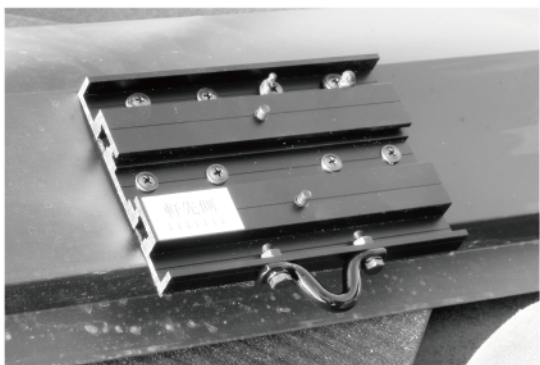
### ① 金具設置位置の決定・マーキング



- ・ 金属屋根棟上に安全金具を仮置きし、設置位置を鉛筆等でマーキングして下さい。

※注) 設置位置が誤っていないか、アイストラップが水下方向(軒先側)か、固定ビスが屋根水切り等を破損しないか等を確認して下さい。

### ② 固定ビスの取付け



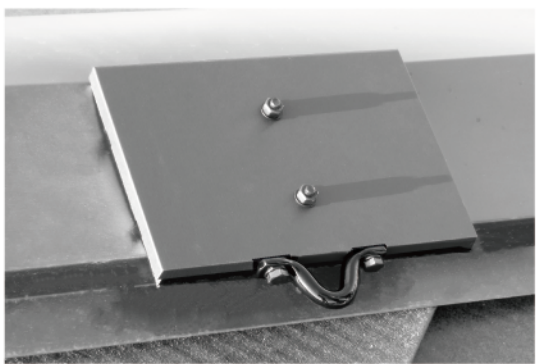
- ・ 金具本体をφ5×L100mmのブチルゴム付ドリルビス8本で固定して下さい(+2ビット)。

※注) 片締めにならない様に数回に分けてビス固定して下さい。また強く締めすぎて下地材等を破損しない様トルク管理して下さい。

※注) 棟側のビス4本は棟頂野地板に隙間が有る場合があります、軒先方向の内側に斜めにしてビス固定して下さい(設置断面図参照)。

※注) ビスの本数とビスが緩んでいないか確認して下さい。

### ③ カバーの取付け (設置完了)



- ・ 固定ビス取付後、ナットと平ワッシャーを取外し、カバーを取付けて下さい。平ワッシャーとナットを元に戻し締付け取付け完了です。

※注) 平ワッシャーとナットの取付けとナットが緩んでいないか確認して下さい。スプリングワッシャーが内蔵されていますのでナットが緩む心配は不要です。

■ 使用工具・機具：メジャー / マーキング材 / +2ビット / M6 ソケット(10) / 電動ドリル / 掃除機等

# ⚠ 注意・確認事項

- ①性能確保のため取付け手順を正しく守り施工願います。
- ②棟下地材や野地板が損傷している場合や強度不足の場合は使用しないで下さい。
- ③金具本体の切断や分解は漏水や強度低下の原因になりますので行わないで下さい。
- ④安全金具取付けに関しては、付属の専用ビスを使用し取付説明書記載の本数で取付けて下さい。
- ⑤安全金具の引張使用は、アイストラップの付いている方向で使用して下さい。

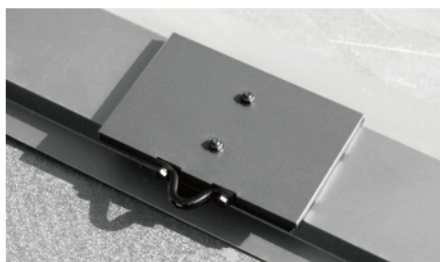
## ■適用範囲

- 1) 屋根の下地材：木材もしくは軽量鉄骨材（コンクリートには使用できません）
- 2) 棟（棟下地材）の高さ：45mm 以下（下地材の高さが高い場合は強さ確認を行い使用願います）

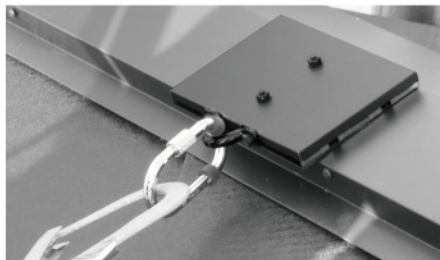
## ■製品仕様

品名	金属屋根棟固定安全金具	
金具本体図 (カバー無・有)		
梱包内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金具本体 (15×180×124mm)……………1個</li> <li>  [裏面EPDMシーラー (5×178×122mm : 8-φ10mm穴) 付]</li> <li>  [カバー固定ボルト (M6L14ボルト、M6SW、M6PW、M6ナット) 付]</li> <li>  [アイストラップIS10 (M6L20ボルト、M6ナット、M6SW) 付]</li> <li>・カバー (14×186×126mm : 2-φ7mm穴、側面一部切込み)……………1個</li> <li>・φ5×L100mm プチルゴム付ドリルビス (木下地・鉄骨下地用)……………8本</li> <li>・予備ナット・平ワッシャー……………各2個</li> </ul>	
重量	約 750 g	
金具色・カバー色	ブラック・ブラック	
材質・仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金具本体：アルミニウム A6063-T5 [アルマイト処理 (ブラック)]</li> <li>・アイストラップ10：SUS304 (ブラック)</li> <li>・ボルト・ナット・スプリングワッシャー・平ワッシャー：SUS304 (ブラック)</li> <li>・止水材：EPDMシーラー・プチルゴム</li> <li>・カバー：ガルバニウム鋼板同等品 (t=0.35mm)</li> <li>・固定ビス：SUS410 (SG処理品)</li> </ul>	
設置断面図		

## ■設置写真



## ■親綱取付写真



## ■安全金具使用状況写真

